

令和2年7月29日

保護者の皆様へ

愛知県立半田特別支援学校長

令和2年度の1学期を振り返って

蝉しぐれが静寂の扉を開けて耳に飛び込んでくる季節となりました。保護者の皆様には益々御健勝のことと推察いたします。また、この度の豪雨により各地で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。災害からの一日も早い復興を皆様とともに祈りいたします。

もうすぐ、1学期が終わります。令和2年度は、例年にない形でスタートしました。学校教育は、先生や友達との集団学習の中で社会生活に必要な資質・能力と態度を身に付けていくものです。それが、学校に児童生徒を登校させてはいけないという真逆の対応を余儀なくされました。臨時休業中、御家庭との電話連絡や郵便でのお知らせ、オンラインでの学習コンテンツの配信など、限られた中でできる限りの対応に努めてきました。

5月末からの学校再開は、スクールバスの乗車率50%以下が運行条件でした。送迎協力を呼び掛けたところ、多くの方々の御協力により、増車することなくスムーズに学校を再開することができました。本当にありがとうございました。(2学期から希望される方全員がスクールバスを利用できるよう準備が整いました。)

5月末、全国の緊急事態宣言が解除され、移動の制限もなくなりました。7月、東京の営業の自粛も解かれ、経済活動も活発に動き始めたかに見えたその矢先、東京、大阪、名古屋等の都市部での感染が急激に増えました。「第2波の到来」「警戒領域に入った」との知事の認識が報道されました。このまま感染者数が増加すれば、医療体制のひっ迫も目の前です。

今年度は、新型コロナウイルスとの長い付き合いになることを覚悟しなければなりません。「with コロナ」という言葉をよく耳にします。コロナウイルスと戦うのではなく、共存して生活するスタイルを確立しようという意味です。

本校におきましても、「感染防止ガイドライン」を作成し、お子様の健康観察や下校後の消毒作業、学びのスタイルなどガイドラインに添った対応に努めています。この度、ガイドラインを改訂いたしましたので配布資料にて御確認ください。

感染防止の観点から学校行事も大きく変更しなければならませんでした。運動会は中止となりました。2学期の「ゆめまつり」も各部ごとの分散開催となります。修学旅行も、日帰り旅行を計画します。(詳細については、後日お知らせいたします。)

まもなく、夏休みに入りますが、御家庭におきまして「新しい生活様式」を実践していただき、お子様と御家族皆様の健康と安全を守っていきましょう。ご不明なことがありましたら、お気軽に御相談ください。一学期、本校の対応に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございました。二学期もどうぞよろしくお願いいたします。